

令和2年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

評価実施者

柚木 喬 年齢 75 才 議員経験年数 10 年

評価日

令和3年 3 月 31 日

評価の分類

◎：「よくできた」 ○：「できた」 △：「努力が必要」 ×：「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
1. 議員活動の原則 1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。	◎	基本的な情報取得をし、率直に意見を述べた。	
2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。	◎	情報取得に努め、自己の能力向上を図った。	
3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。	◎	全町に後援会だよりを配布することで意見を伺い活動した。	
2. 自由討議の拡大 町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。	△	深い意見を他の議員が持ち合わせていないので、自由討議にはならなかった。	議員各々の積み上げが必要
3. 議会費および政務活動費 政務活動費の使途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。	◎	情報収集をベースに有効活用した。	
4. 選挙公約の評価	◎	コロナ関連は全町民が必要とする優先課題であり、これに集中した。当初計画した公約が逸れた感じであるが、致し方ないと思う。	